

令和6年度栃木県糖尿病重症化予防プログラム研修会 開催要領

1. 目的

栃木県においては、20歳以上の糖尿病が強く疑われる者の割合は14.1%、糖尿病の可能性が否定できない者の割合は6.8%（令和4（2022）年度県民健康・栄養調査）であり、糖尿病性腎症による年間新規透析導入患者数は、243人（令和4年栃木県臓器移植推進協会調べ）となっており、糖尿病患者数の増加や日常生活に支障を来す合併症や重症化を防ぐことが課題になっている。

このため、各医療保険者では、栃木県糖尿病重症化予防プログラム（以下「プログラム」という。）に基づき、重症度や医療機関の受診状況に応じた情報提供、受診勧奨、保健指導を行い、糖尿病発症や重症化予防、人工透析への移行防止に取り組んでいるが、更なる強化が求められている。

今年度の研修会では、糖尿病性腎症病期に応じた保健指導について学び、対象者への動機づけや行動変容を促す知識・技術を習得するとともに、受診勧奨や保健指導の工夫等について共有することにより、プログラムの推進に寄与することを目的とする。

2. 実施主体

栃木県保険者協議会及び栃木県国民健康保険団体連合会

3. 開催日時

令和6年12月16日（月） 13:15～16:00（受付13:00～）

4. 開催方法

【第1部】ハイブリット形式 【第2部】集合形式 定員60名程度

5. 開催場所

栃木県国民健康保険団体連合会 大会議室
（〒320-0033 栃木県宇都宮市本町3-9 栃木県本町合同ビル9階）

6. 対象者

栃木県保険者協議会構成団体（各医療保険者）に所属する担当職員

【第1部】事業を担当する事務職員、専門職員（保健師、管理栄養士等）

【第2部】事業を担当する専門職員（保健師、管理栄養士等）

7. 研修内容

【第1部】

実践事例報告「保険者における受診勧奨や保健指導の取組み状況と課題」

【第2部】

講演・演習（仮）「事例から糖尿病性腎症における保健指導のポイントを理解する

～対象者の気づきや行動変容を促すために～」

講師：医療法人社団亮仁会 那須中央病院 糖尿病看護特定認定看護師 橋本祐子 氏

8. 日程及び習得目標

別紙日程表のとおり

9. その他

- 1) 第2部については、専門職員を対象としていますが、事務職員の参加も可能です。
- 2) 講師や実践事例報告保険者への情報提供や質疑応答に活用するため、別紙1 出席者報告様式の「3. 講演や実践報告における質問・確認事項」への記載をお願いします。
- 3) Web 会議システムでの参加者には、ID とパスワード、資料のダウンロード先を後日メールにて送付いたします。
- 4) 会場での参加者は、栃木県庁駐車場をご利用ください。研修会会場の受付にて、駐車券の無料処理を行いますので、忘れずにお持ちください。

(別紙)

令和6年度栃木県糖尿病重症化予防プログラム研修会 日程表

時 間	内 容
13:00~13:15	受 付 オリエンテーション
13:15~13:20	開会 あいさつ
13:20~14:05 (45分) ※質疑応答含む	【第1部】 実践事例報告 「保険者における受診勧奨や保健指導の取組み状況と課題」 ・ 栃木県糖尿病重症化予防プログラム等に係る取組実績調査の報告 事務局 ・ 市町国保保険者の取組み (動画) 栃木県鹿沼市保険年金課 主任保健師 熊倉 理恵 氏 ・ 被用者保険の取組み 栃木県農協健康保険組合 保健師 佐藤 美津子 氏 習得目標： ①各保険者の取組みや課題を共有することで、今後の事業展開に活か していくことができる。
14:05~14:15	休 憩
14:15~15:55 (100分) ※質疑応答含む	【第2部】 講演・演習 (仮)「事例から糖尿病性腎症における保健指導のポイントを理解する ～対象者の気づきや行動変容を促すために～」 講師 医療法人社団亮仁会那須中央病院 糖尿病看護特定認定看護師 橋本 祐子 氏 習得目標： ②糖尿病性腎症病期に応じた保健指導のポイントについて説明ができ る。 ③対象者の行動変容に繋げるための保健指導技術について説明でき る。
15:55~16:00	その他 ・ 栃木県より「栃木県糖尿病重症化予防プログラムの改定とスケジュー ール等について」 ・ 事務連絡
16:00	閉 会